

個人情報使用に関する指針

個人情報を利用目的の必要最小限の範囲内で使用することと定めます。

1 利用目的

- (1) 障害福祉サービスの提供のため
- (2) サービス提供にあたって利用者またはその代理人に対して確認連絡などを行うため
- (3) 当該利用者の福祉サービスの向上のため
- (4) 事業者の請求事務、事故等の報告のため
- (5) 福祉サービスや業務の維持・改善のための基礎資料作成のため
- (6) 上記に関わらず、緊急を要するときの連絡の場合

2 個人情報の提供

事業所は、障害福祉サービスを円滑に提供するため下記の事業者、機関等へ個人情報を提供する。

- (1) 当該利用者のサービス担当者会議での連絡調整
- (2) 区保健福祉センター、相談支援事業所、居宅介護支援事業所等の関係機関との連絡調整
- (3) 法令に基づく場合

3 個人情報を使用する期間

障害福祉サービス契約書の第2条に定める契約期間及び法令の定めるところによる当該契約の解約又は解除後の書類保存期間に相当する期間使用する。

4 使用条件

業務上知りえた利用者及びその家族に関する秘密・個人情報については正当な理由がある場合を除いて、契約中及び契約終了後に、第三者に漏らさない。